

II. 事業計画

1. 基本方針

新型コロナウイルス感染症が世界的なパンデミックとなり、保育現場においても未知のウイルスとの戦いに明け暮れた1年でありました。都市圏を中心に感染力の強い変異ウイルスの出現により再び新規感染者が増加の傾向にあり、未だ収束の兆しが見えない状況です。

令和2年度は石脇福祉会にとって創立50周年という節目の年にあたり、祝賀行事は中止に追い込まれましたが、新たな歴史を築いていくため、昨年3月に策定した中長期計画に基づき、先ずはできることから、様々な課題の具現化に向けて取り組んできたところです。

令和3年度は、法人の経営方針について、様々な機会をとらえ役職員に周知を図り、今後の石脇福祉会と各施設の将来を共に考え、それぞれの役割を自覚して業務にあたっていかなければなりません。

また、「働きやすい職場づくり」を重要な課題と位置付けて、各施設においても職員に発信してきたところです。

しばらくは、コロナ禍により、行事や研修がままならないとは思われますが、施設長を先頭に積み上げてきた経験は、地道ながらも着実に成果を上げてきており、少しずつではあるものの、各職員の意識が変化し始めたことを感じております。

今後、一層のマネジメント能力を磨き、思いやりとチームワークを醸成し、さらに風通しのよい働きやすい職場づくりに努めなければなりません。

また、加速する少子化に対応するためには、施設のあり方について、前倒しで考えていくことも視野に入れ、検討するためのプロジェクト組織の立ち上げが必要かと思われれます。

厳しい経営状況ではありますが、これからの50年を見据えた持続可能な活動の展開により、確固たる石脇福祉会ブランドを作り上げ、保護者が安心して入所させられる保育所の経営を目指して参ります。

2. 重点目標への取り組み

- ①法人及び各施設の経営方針の更なる周知を図る
- ②人財の定着に向けたフォロー態勢を継続する
- ③引き続き、現状業務の洗い出しと見直しを図る
- ④持続可能な施設運営を図るため、次期計画時の利用定員見直しとともに、施設の統廃合整備に係る前倒しの可能性を検討する
- ⑤更新したホームページを効果的に活用し、地域社会への情報発信に努める
- ⑨社会福祉法人として、地域に対する子育て支援を探る

3. 円滑な執行体制の確立

◇役員・評議員の改選にあたり、円滑な執行体制を進めていく

4. 基幹会議の開催

(1) 評議員会の開催・・・評議員9名

◇定時評議員会(6月28日)

・令和2年度事業報告及び決算認定ほか

(2) 理事会の開催・・・理事8名、監事3名

◇第1回理事会(6月11日)

・評議員・役員・評議員選任・解任委員の候補者選任

・令和2年度事業報告及び決算審議

・評議員会日時及び審議案件等の審議ほか

◇第2回理事会

・理事長及び副理事長・常務理事の選任ほか

◇第3回理事会(11月)

・理事長及び常務理事等の業務執行報告

・第1次資金収支補正予算(案)ほか

◇第4回理事会(2月)

・第2次資金収支補正予算(案)ほか

・施設利用者の意見・要望等の相談解決に関する第三者委員の選任

◇第5回理事会(3月)

・理事長及び常務理事等の業務執行報告

・令和4年度事業計画及び予算(案)ほか

(3) 理事協議会の開催(随時)

・施設の統廃合、整備に関する協議など

(4) 三役会議(随時)・・・理事長・副理事長・常務理事

・理事会、評議員会等の提出議案など

・職員人事異動協議ほか

(5) 意見・要望等の相談解決に関する第三者委員会の開催(定例11月及び随時)

<委員、三役、各園園長・主任保育士>

・年間の意見要望事項の報告、協議

・直接相談案件の協議ほか

(6) 五園園長定例会議の開催(毎月)・・・三役・各園長

・各施設の状況報告及び情報交換

・当面する業務確認

・理事会提出議案の審議ほか

(7) 五園園長協議の開催(随時)

・当面する業務内容の具体的な協議

- (8) 五園主任保育士定例会議の開催(毎月)
 - ・各園の状況報告及び情報交換及び当面する業務内容の具体的な協議
 - ・保育現場の改善事項ほか
- (9) 五園副主任会議の開催
 - ・副主任の資質向上に向けた情報交換等の場を新たに設置
- (10) 五園研修委員会の開催(随時)・・・担当園長・各園副主任
 - ・資質向上に向けた各種育成研修等継続した取り組みと五園合同研修会など
- (11) 各施設職員会議の開催(毎月・随時)

5. 研修会の実施及び外部研修派遣

- (1) 役員・評議員研修(随時)
- (2) 五園職員合同研修(9月・1月・3月)
- (3) フォロー研修及び階層・ミドルリーダー研修、ハラスメント対策研修(随時)
- (4) 園内研修及び他園保育体験研修(随時)
- (5) 五園公開保育(随時)
- (6) 給食研修会(随時)・・・各園給食担当者
- (7) キャリアアップ研修ほか(随時)・・・外部研修

6. 職員の業務負担軽減、職場環境の改善

- (1) 保育支援システムの活用
 - ・保育支援システムの効率的な活用習熟と業務の負担の軽減
- (2) 日常業務の簡略化を図り、職員負担の軽減

7. 地域社会との連携

- (1) 世代間交流及び地域交流
 - ・地域の高齢者や小・中・高生との交流
 - ・地域行事への参加と交流
- (2) 地域子育て支援事業
 - ・園庭開放・・・ふれあいデーの実施
 - ・育児相談の実施など
- (3) 実習生、職場体験受け入れ
 - ・保育士養成校及び看護師養成校実習生受け入れ
 - ・インターンシップの受け入れ
 - ・職場体験小・中・高生ボランティアの受け入れ

8. その他

- ◇職員採用試験の実施(8月)
 - ・保育士等の採用試験